

R4 菜の花プロジェクト 1年間の取り組み

菜の花の刈り取り～ 5月

保護者の方が根切りを手伝ってくださいました。ありがとうございました。



種おとし 6月

しっかりと乾かしたさをリズム室に運び、「なたね」を収穫します。足で踏み棒で叩いて「唐箕」を使って、種とさを分ける作業をします。風のごみを飛ばす唐箕に興味津々。5歳児は、初めて体験する4歳児に優しく教えていました。



油しぼり 6月

集めた種を圧縮機にかけると油とあぶらかすに分かれて出てきます。「搾りたてのあぶらかすはあったかいね」「あまくさい香りがするね」感じたことを友だち同士でしゃべっていました。油かすが肥料になること、搾った油に火がともったこと。様々な感動体験を経験しました。



菜種油の奉納 薬師寺

地域にある世界遺産「薬師寺」に自分たちが搾った菜種油を奉納しに行きました。金堂の中に入れていただき管主様から「大切に使います」と言っていました。役に立つことができ、誇らしげな気持ちになりました。



菜種油の奉納 唐招提寺

4 歳児は、唐招提寺へ奉納に行きました。早速灯明として明かりを灯していただき、「この明かりが、みんなの健康を祈ってくださいますよ」と教えていただきました。



菜種油の奉納 元興寺

夏休み、代表の子ども達でならまちにある元興寺（国宝 世界遺産）へも菜種油の奉納に行ってきました。

厳かな雰囲気の中、少し緊張ぎみの子ども達です。



種播き 9月

4歳児が中心となり、いよいよ六条なのはなプロジェクトの第一歩がスタートです。土には、6月の油しぼりでできたあぶらかすを肥料としてまいてあります。どんな花が咲くかな？なたねあぶらは沢山取れるかな。

